

“二酸化塩素分子”の働きで、空間中や身の回りのウイルス・菌・ニオイを除去
感染管理製品『クレベリン』の一般家庭用を本格販売開始

業務用販売の好調を受け、一般家庭向け販売を強化、今後『感染管理事業』の拡大を目指す

『正露丸』を製造販売する“ラッパのマーク”でおなじみの大幸薬品株式会社（本社：大阪府吹田市市内本町三丁目34番14号、代表取締役社長：柴田 仁）は、“二酸化塩素分子”の働きにより、空間中や身の回りに存在するウイルス・菌・ニオイを除去出来る感染管理製品『クレベリン』の一般家庭用の本格販売を、9月上旬より開始致します。

具体的には、“空間向け”製品として『クレベリン ゲル』を、“物体向け”製品として『クレベリン スプレー』を、全国各地のドラッグストア、ホームセンター、オンラインショッピングサイト等を通じて一般に販売致します。



写真左から『クレベリン ゲル(150g)』、『クレベリン スプレー(300ml)』、『クレベリン ゲル(60g)』

『クレベリン』は、当社が持つ“二酸化塩素特許技術”を活かし製造販売している“感染管理製品シリーズ”の主力製品です。製品は“空間向け”と“物体向け”の2つに大別され、用途に応じてご使用頂けます。

“空間向け”の『クレベリン ゲル』は、容器内のゲル剤から発生する“二酸化塩素分子”の働きにより、空間中に存在するウイルス・菌・ニオイを除去します。寝室やリビング等に“ボン”と置くだけで、室内のウイルス除去・除菌・消臭が出来る画期的な製品です。内容量 60g と 150g の 2 種類があり、設置場所等に合わせてお選び頂けます。

一方、“物体向け”の『クレベリン スプレー』は、身の回りの気になる場所にスプレーして、ウイルス・菌・ニオイを除去します。洗面所、トイレ、まな板等のキッチン用品をはじめとした、様々な場所でウイルス除去・除菌・消臭にご使用頂けます。

『クレベリン』は、業務用として公共機関・医療機関・外食産業・ホテル等で使用されてきました。ご家庭でのウイルス・菌への衛生対策への関心が高まりをみせはじめた昨年以降、当社では、限定的に一般家庭向けの販売を実施しています。“空間向け”製品の『クレベリン G』が、健康関連商品の通信販売サイト『ケンコーコム』(<http://www.kenko.com>)の「2008 年上半年 ケンコーコム売れ筋ランキング」で 2 位にランクイン（出典：ケンコーコム株式会社の 2008 年 7 月 17 日付ニュースリリースより）する等のご注目を頂きました。そこで今回、一般家庭用の本格販売を開始することとなりました。

【製品概要】

製品名	製品特徴	内容量	希望小売価格
クレベリン ゲル	<ul style="list-style-type: none"> ● 容器内のゲル剤から発生する二酸化塩素分子の働きにより、空間中に存在するウイルス・菌・ニオイを除去 ● 寝室やリビング等に“ポン”と置くだけで、室内のウイルス除去・除菌・消臭が可能 	60g	1,050 円（税込）
		150g	2,100 円（税込）
クレベリン スプレー	<ul style="list-style-type: none"> ● 身の回りの気になる場所にスプレーして、ウイルス・菌・ニオイを除去 ● 洗面所、トイレ、まな板等のキッチン用品をはじめとした様々な場所でウイルス除去・除菌・消臭に使用 	300ml	1,890 円（税込）

発売時期： 2008 年 9 月上旬

発売場所： 全国各地のドラッグストア、ホームセンター、オンラインショッピングサイト等

【ご参考】

“二酸化塩素特許技術”により製品化に成功した“感染管理製品シリーズ”

当社では、「様々なウイルス・菌・ニオイを、ごく低濃度でも除去出来る」という二酸化塩素の働きに着目し、ウイルス除去・除菌・消臭が出来る“感染管理製品シリーズ”を製造販売しています。

二酸化塩素は「液体やゲルに溶存させた際、その濃度を長期間保持出来ない」という性質のために、流通可能な製品の開発は困難とされてきました。この問題点を、当社が持つ特許技術（特許 第 3110724 号）により解決し、流通出来る製品の開発が可能になりました。

「二酸化塩素の働きで、居住空間に存在する様々なウイルス・菌を除去し、身の回りの“感染管理”を行う」という新しいアプローチを提唱しているこの事業を、当社では“感染管理事業”と命名しました。現在、『正露丸』や『セイロガン糖衣A』等を製造販売する医薬品事業に続く、第二の柱に育成すべく、研究開発の推進等、積極的な事業展開を行っております。

二酸化塩素の“働き”と“特徴”

『クレベリン』等の“感染管理製品”の主成分である二酸化塩素は、特定のアミノ酸のみを酸化し、ごく低濃度でウイルス除去・除菌・消臭に効果を発揮します。

このような二酸化塩素の働きについて、当社研究所では、インフルエンザ等の様々なウイルス・菌を用いて研究を続けています。その研究成果は、“国際的な科学専門誌への論文掲載”や“国内外での学会発表”により世界中の専門家たちに知られるようになり、「様々なウイルスや菌に対して、二酸化塩素が活用出来る」として注目を集めております。

また、二酸化塩素には、日本国内で“浄水（水道水等）処理”や“食品添加物として小麦粉の漂白処理”にも使用が認められている成分です。次亜塩素酸ナトリウムと比べ、有害なトリハロメタンがほとんど発生しないという特徴もあります。

以上